

奈良県立医科大学附属病院医事業務委託に関する質問への回答

令和2年9月30日

公立大学法人奈良県立医科大学 病院経営部医療サービス課

	質問内容	回答
1	令和2年度（4月～8月）の新型コロナウイルス禍における1日平均外来患者は何人か。	1日平均1,985人です。 2019年度の同期間の1日平均外来患者は2,311人です。 2020年4月～8月の期間は新型コロナウイルス感染症対策で外来受診を制限した時期が含まれることに留意してください。
2	現受託事業者と異なる者が医事業務を受託する場合、レセプトと時間外受付業務の切換（責任の所在）はどのタイミングになるのか。	受託期間中に発生した事案はその期間の受託者が責任を持って処理してください。又引き継ぎすべき事項については、業務の継続に支障のないよう新旧の受託者間で十分調整してください。 なお、12月診療のレセプト請求は現受託者が行うものとし、保留・返戻分についても契約切替までに必要な処理を行うようにしてください。引き継ぐこととなる案件は必ず新旧の受託者で適切に引き継いでください。契約切替日の時間外受付業務の切換は前日17時に行うものとします。
3	公表されている金額以上の見積金額を提示した場合の取扱いはどうか。	募集要項12(2)の記載上の注意事項に適合しないので補正を求めることとなります。これに応じなかった場合、募集要項17(6)3により失格となります。
4	令和2年8月時点の医事業務の契約金額はいくらか。	月額42,086,540円（税別）です。 なお、当金額は現行の業務内容に対する対価であることに留意してください。
5	提案書副本は、提案者の商号又は名称が特定できないものとするところがあるが、提案書副本中、様式第三号の業務提案者の表示はどうするのか。	提出日のみ表示してください。
6	プレゼンテーションに出席可能な人数は何人までか。	出席者は説明担当者を含め、3名を上限とします。

	質問内容	回答
7	プレゼンテーションに際し提案書の要約版を持ち込みし、審査員に配布してよいか。	プレゼンテーションに用いる書類は提案書に限ります。要約版による説明を行う場合は、あらかじめ提案書内に編綴することとしてください。なお、提案書の総ページ数が30ページ以内であることに留意してください。
8	選考に参加する者の員数、氏名及び役職は示してもらえるのか。	提案書作成に関係ない事項ですからお答えできません。ただ、多職種の職員が審査を行う予定です。
9	定期的に行う業務の自主点検の周期について目安が設けられているか。報告書式について指定の書式はあるか。	医事委託契約に係る仕様書に基づき、毎月状況を報告いただくこととなります。書式については契約者決定後、協議のうえ定めるものとします。
10	委託者において行う作業現場の実地調査の内容の詳細はどのようなものか。	医事業務の実施状況等により、委託者が必要と判断した内容について随時実施するものとします。
11	連絡調整会議等に年間の実施予定はあるか、また、それらの会議に名称はあるか。	連絡調整会議等は委託者が議事内容等から判断して必要に応じ招集します。
12	令和元年度及び令和2年度の10時～12時の時間帯の平均会計待ち時間はどうなっているか。	会計計算の受付から完了までは約20分です。 なお、午前10時から午後0時までの時間帯で会計受付した患者について、計算済み番号案内の表示までに要した時間は次のとおりです。 平成31年4月 1日(月) 調べ 9.8分(対象615件) 令和 2年1月15日(水) 調べ 6.9分(対象620件) なお、令和2年度には当該調査は未実施です。
13	外来当日未払い診療費の翌日電話督促の1日当たりの件数はいくらか。	約5件です。
14	院外処方箋の発行率はいかほどか。 院外薬局からの疑義照会の対応はどちらで行っていますか。	令和2年度4月～7月累月合計で12.13%です。 2019年度は9.94%です。 令和2年4月から新型コロナウイルス感染症対策のため電話診療を行っていることから院外処方箋が増加傾向にあることに留意してください。 院外薬局からの疑義照会の対応は薬剤部が行っています。

	質問内容	回答
15	料金後払いサービスの利用状況（利用率）はどのくらいか。	本サービスの登録者は現在127名で令和2年8月の利用は41件です。利用率は入院外来合わせて約0.07%です。
16	診断書作成システムのシステム名はなにか。	株式会社ファインデックスの文書作成システム「DocuMaker」です。
17	中央手術部の受付業務中、コスト入力元となるものはなにか。また入力対象となる手術の1日当たりの件数はどうか。	電子カルテ及び手術システムの情報を元に入力しています。対象となる手術は現在1日当たり約35件です。
18	紹介患者が持参した紹介状又は画像データの取込の1ヵ月当たりの件数はどうか。	令和2年4月から8月の期間の平均で、紹介状が1,337件、画像データは1,090件です
19	救急患者について平日及び休日毎の1日あたり日直時間患者数・夜間患者数について来院別（救急車、Drへり、独歩、その他）に示されたい。 夜間及び休日の日直の配置はどのようなものか。	平日日直帯の救急車使用は1日当たり約5件、Drへり使用は約1件です。 土日・祝日の受診件数は2019年度で合計7,472件です。土日・祝日の2020年4月以降における来院方法は、救急車が97.2%、その他が2.8%です。 夜間は入退院窓口に6人と救急に1人、休日は入退院窓口に7人と救急1人程度と承知していますが、委託者として人数を定めているものではありませんので留意してください。
20	2019年度と2020年4月～8月の1日当たりの早期患者数はどうか。	110人です。
21	時間外メッセージ業務について、1日当たりの院内における検体等、又は書類等の搬送頻度と搬送件数はどうか。	検体搬送（午前6時～午前6時30分の時間帯に1回）は65件程度、書類等搬送（要請があれば随時）は15件程度です。
22	臓器提供に関する連絡方法の詳細と1月当たり連絡件数はどうか。	電話や情報通信機器を用います。なお、直近の過去2年間での実績はありません。
23	外来、労災、公務災害、自賠責、公害等の各々1ヵ月当たりの取扱い件数はどうか。	令和2年4月から8月の期間の1ヶ月当たりの平均でそれぞれ23,727件、64件、2件、35件、及び2件です。
24	外来診療報酬明細書等の業務について、疑い病名の入力件数（1ヵ月当たり）はどうか。	令和2年4月～7月の期間の1ヶ月当たりの平均で16,131件です。

	質問内容	回答
25	直近のレセプトの返戻率、減点率、保留件数（1ヵ月当たり）はどうか。 直近のレセプトの再審査件数はどうか。	令和2年4月～7月の期間の1ヶ月当たりの平均で返戻率は0.74%、減点率は0.18%、保留件数は685件です。 2019年度実績で再審査件数は15件です。
26	1日当たりの紙カルテの搬送件数はどうか。	令和2年8月の期間の1日当たり平均で34件です。
27	病歴庫整理業務中、廃棄紙カルテ抽出業務について 「紙カルテ」とは電子カルテ導入後に現存している紙カルテの廃棄にあたりますか。または電子カルテ導入後にも発生する紙媒体保存用のカルテとなりますか。 廃棄紙カルテの抽出方法、タイミング及び1日当たりの抽出件数はどうなっているか。	紙カルテとは編綴された時期が電子カルテ導入の前後のいずれであるかにかかわらず、現存している紙カルテ全般を表しており、基本、当該患者の未受診の期間が10年を超える紙カルテを廃棄対象としています。 毎年度、廃棄対象に関する委託者からの指示に基づき、概ね8月から1月の期間に手作業による抽出作業をお願いしています。1日当たりの抽出件数は約210件です。
28	郵便物の仕分けとは、郵便物を各科ボックスに仕分けすることと考えて良いか。また配送、郵便物等の回収の業務は含まれないと考えてよいか。	お見込みのとおり。
29	プレゼンテーションでプロジェクターの使用は可能か。可能な場合、設備は持込になるのか、それとも委託者のものを利用させてもらえるのか。	スクリーン、プロジェクター、レーザーポインター、接続ケーブル（コネクタ：VGA型式）は委託者が準備しますので使用することは可能です。使用される場合は、提案書提出日にデータも持参することとしてください。 なお、スクリーンに表示する内容は、提案者の商号又は名称が特定できないものとし、それ以外の箇所は提案書と同じものを投影することとしてください。
30	感染制御内科での海外渡航者ワクチン受付は委託業務に含まれますか。	含まれます。
31	患者数の増加や運用変更などにより、日々の日常業務や診療報酬請求業務における処理件数も増えています。今後もこの状態が継続されると考えてよいか。	お見込みのとおりですが、今後の状態は予測できかねます。

	質問内容	回答
32	診察前保険証確認業務のため保険証確認コーナー（2カ所）付近に人員を配置し案内、誘導、説明などの対応がされているが、これは今後も継続される考えてよいか。	診察前保険証確認業務のため保険証確認コーナー（2カ所）の設置は継続します。案内等のための業務員の具体的な配置等については、業務が適切に実施できるよう受託者において熟考のうえ、対応・実施することとしてください。
33	入退院支援センターについて、取扱い件数、及び説明のためのブースの数はどうか。	1ヶ月に250件程度で、今後増加する見込みです。ブースの数は現在4です。
34	地域医療連携室業務について、患者1人当たりの一連の業務に関する処理時間、及び1日当たり処理件数はどうか。	患者1人当たりの所要時間は平均40分です。 1日当たりの処理件数は令和2年4月～8月の平均で1日当たり66件です。2019年度は1日当たり98件です。 2020年4月～8月の期間は新型コロナウイルス感染症対策で外来予約を制限した時期が含まれることに留意してください。
35	外来診療報酬明細書等の業務について、今後想定される病名依頼取扱い件数（1ヶ月あたり）はどうか。	令和2年4月～7月の期間の1ヶ月当たりの平均で2,806件です。今後も同程度の件数があるものと想定します。
36	退院時サマリー点検業務について、退院サマリー代行入力の内容及び件数はどうか。 退院時7日目、10日目、15日目の点検件数、及び担当医の依頼件数（7日目、10日目）はどうか。	退院時サマリーの代行入力は平常時では生じないと見込んでいます。 1ヶ月当たりの退院時の点検業務は令和2年8月実績で7日目に1,458件、10日目に276件、15日目に16件です。同様に担当医への依頼件数は7日目に273件、10日目に70件です。 2020年8月は新型コロナウイルス感染症対策で入院を制限した時期であることに留意してください。
37	診療情報開示請求への対応について件数はどうか。	1年度当たり約500件です。
38	画像情報統合管理システム、電子カルテへのスキャナー取込、登録、登録後のチェック及びコメント入力について、1日当たり取扱い件数と1件当たり処理時間はどうか。	1日当たり2,800件を見込んでいます。1件当たり処理時間は平均0.83分です。
39	文章の画像情報統合管理システムへの再取込について、文書の種類と量、及び再取込後の文書の保管についてはどうか。	再取込の対象は説明書、同意書等の文書となります。対象文書は約40万件あります。契約期間において全件の再取込を行っていただくこととなります。再取込した文書は取込後1年間保管します。

	質問内容	回答
40	診療情報管理業務について業務場所と配置人員はどうか。	業務場所は附属病院A棟1階の事務室です。実施する業務によりA棟1階紹介状取込コーナー、又はC棟2階電子カルテ・コールセンターで業務を実施いただくこととなります。配置人員は現在常勤7名程度であると承知していますが、委託者として人数を定めているものではありませんので留意してください。
41	基準業務時間について仕様書記載と異なる時間で対応している部署は、現在の時間を継続するというだけでよいか。	仕様書記載の内容により提案書を作成することとしてください。なお、ご質問のような事案については必要に応じて契約交渉において協議のうえ決定することとします。
42	減点表作成業務以外の全科分析業務、それに伴う分析理由入力、500点以上の査定表に伴う業務、又は返戻整理分析業務について、診療報酬明細書作成等は、仕様書記載の時間帯以外の時間帯にも業務をしているが、現在の時間を継続するというだけで良いか。	仕様書記載の内容により提案書を作成することとしてください。なお、ご質問のような事案については必要に応じて契約交渉において協議のうえ決定することとします。